**第39回　カメイクリニック２認定再生医療等委員会　会議録**

日時：2021年7月8日　17時—18時

於：　カメイクリニック２　富山県高岡市京田４４１－１

出席委員：鏡森定信a2男、上野輝夫a2男、亀井康二a1男、山本毅b男、　　　　　本田ゆかりc女、上田順子c女の各委員

**委員会の成立**

必要な６人の委員の出席をもって本委員会は成立した。

**審議内容の要約**

議題：　TANAKAクリニック形成外科・美容外科　田中　嘉雄院長より提出された再生医療等提供状況定期報告（2020年6月21日から2021年6月20日）

（2021年6月28日に報告書を受領）の審査。

委員長：TANAKAクリニック形成外科・美容外科の審査をお願いします。ここ

は４回目の定期報告です。安全性に関してはどうでしょうか。

Ａ委員：１年間で５６例６９件の治療がなされていて、おおむね術後の追跡がきちんとなされていますね。累積症例は２１４例ですね。

Ｃ委員：前回と同様全身的な副作用や合併症を認めず、アレルギー反応や異物反応の発生も無いようです。他の有害事象もないようです。

Ａ委員：安全性に問題になる症例はなかったということです。

Ｅ委員：患者側からの訴え、クレームもほとんど無いようですね。

委員長：６９件の症例に対して施術して大きな副作用や苦情もないとの報告から、安全な医療として行われているとのこのクリニックの評価を適としてもいいでしょうか。

全委員が承諾した。

委員長：つぎに科学的妥当性に関してはどうでしょうか。

1. B委員：治療の達成度はほぼ全例に得られているようですね。

Ａ委員：治療の評価に新しい機械が使われています。

C、E委員：ほぼ全例で改善しているようですね。フィブラストはほぼ全例で使われていますね。

B、D委員：満足度もあがっていますね。

Ｃ委員：前回に引き続き、治療効果はほぼ全例があがっているとしていますね。

Ｄ委員：ほぼ全例で他の方法より優れていて、科学的妥当性があるとのこのクリニックの報告を了承してもいいでしょう。

委員長：治療による改善度や治療目標に対する達成度がクリニックの報告のようにほぼ得られており、科学的にも妥当な治療との評価を適としていいですか。また引き続き治療計画に基づき治療を行うことを適としていいですか。

全委員が賛成した。

以上、安全性、科学的妥当性に関する報告書を審査した。

　　　　　（2021年7月8日　カメイクリニック２認定再生医療等委員会）